

泉丘SSHだより

石川県立金沢泉丘高等学校

第11号 H17.12.22
編 集：SSH推進室
発行責任者：上田政憲

SSH研究発表会が開催されました。

研究三年目の集大成となる発表会が開催されました。大寒波が襲来し大雪の中の開催となりました。交通網も乱れ、遠方から来ていただくのが大変な状況となったにも関わらず、沢山の方に参加していただき、本校の研究成果を無事に発表することができました。

時 限	普通科1・2年	理数科1年 SSH研究授業 「コスモサイエンスⅠ」 (生物実験室)	理数科2年 SSH研究授業 「コスモサイエンスⅡ」 (化学実験室)
2限 9:25～10:15	公開授業	SSH研究授業 「理数数学Ⅰ」 (1-9H)	SSH研究授業 「人間科学」 (2-9H)
3限 10:25～11:15	公開授業		
4限 11:25～12:15		研究協議会 (大会議室)	
5限 13:00～13:50		全体協議会・講演会 (大会議室)	
6限 14:00～14:50			

「コスモサイエンスⅠ」

大腸菌の形質転換実験を行いました。

「コスモサイエンスⅡ」

電子天秤とパソコンを用い、化学反応速度の計測実験を行いました。

「理数数学Ⅰ」

三角形の5心について課題探究を行い、その成果をまとめ、発表を行いました。

「人間科学」

「生命倫理・ヒトクローン胚の研究の是非」というテーマについて考察し、グループ発表と意見交換を行いました。

「研究協議会」

当日行われた授業内容について説明し、質疑応答が行われました。

「全体協議会」

本校が取り組んでいるSSH事業内容、3年間の成果、そして5年延長申請内容について報告が行われました。

「講演会」

石川県教育センターの上田穰一教授に「理科教育の現状と課題」と題し、講演をしていただきました。

「Aエプロジェクト」

研究した内容を8枚のスライドにまとめ、ポスターセッション形式で掲示しました。

参加した先生方にアンケートをお願いしたところ、参考になったという回答を沢山頂きました。3年間頑張ってきて成果が認められた結果ではないかと思いました。今回の発表会でいただいた貴重なご意見を参考に、今後のSSH事業そして5年延長の準備を進めていきたいと思っています。ありがとうございました。

国際生物学オリンピック一次選考通過

11月13日に行われた国際生物学オリンピック第一次国内選考試験において、理数科1年の西川哲生さんが、443人中10位以内に入り、3月17日に東邦大学において行われる第二次国内選考試験に出場することになりました。国内選考で選ばれればアルゼンチンで開催される国際大会へ参加することになります。本校初の国際大会参加目指して頑張ってください。



国際生物学オリンピックとは・・・(International Biology Olympiad:IBOと略す)

高校生を対象とし、生物学の理論問題および実験問題への取り組みをテストします。生物学への興味、発明の才能、創造性、忍耐力が必要とされています。

国内コンテストで受賞した4人の学生と2人のチームリーダーが国の代表としてIBOに参加できます。

<http://www.ibo-info.jp/index.htm>

3校合同課題研究発表会

七尾サンライフプラザにおいて、小松高校、七尾高校（SSH指定校）そして本校の理数科2年生が課題研究の発表を行いました。当日は、七尾高校のSSH研究発表会とも重なりたくさんの方に発表を見ていただきました。



コスモサイエンスⅠ

【第7回】12月2日 幾何学の世界



初めての数学分野の講義でした。次週の事前講義でしたが、身近なところにある幾何学の問題を解きながら講義を進めていきました。この講義のおかげで次回の加須榮先生の講義を理解できた生徒が多かったようです。

【第8回】12月9日 直線・円そして幾何学



金沢大学理学部の加須榮教授に講義をしていただきました。事前講義を行ったこともあり理解できた生徒が多かったようですが、講義が進むにつれ難しい内容になりついていくのが大変そうでした。しかし、幾何学が電気回路やネットワークの世界につながっていて、自分たちの身近に幾何学が利用されているなど、数学の魅力に取り付かれた生徒が多かったようです。

【第9回】12月16日 大腸菌の形質転換実験



生物分野の実験をSSH研究発表会にあわせ行いました。遺伝子組換えは難しいものと思っていた生徒が多かったようですが、実験を終え、こんなにも簡単に行えてしまうことに驚いている生徒が多かったようです。

コスモサイエンスⅠもあと5回を残すだけとなりました。後半は、地学分野、医薬分野の実験・講義です。これまでの講義で新たな発見があり、自分の進路をみつめるよい機会になっている人が多いと思います。残り少なくなった講義からも新たな発見をし、進路設計に少しでも役立ててほしいと思います。

《あとがき》

無事にSSH研究発表会が終了しました。皆様のご協力のお陰と感謝しております。

5年延長の申請は12月26日までに県教委より文科省へ提出される予定です。今までの反省や成果を活かし延長計画を立てました。申請が通ることを願っています。

残りの数ヶ月、今年度の反省をし報告書のまとめに取り掛かりたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。